

12月26日（月）愛媛県立松山南高等学校 第6回教養アップ講座×STEAM 特講

「見えない心を可視化する心理データサイエンス」

講師 人間環境大学 総合心理学部 准教授 番田 清美 氏

講師 徳岡 大 氏 嘉瀬 貴祥 氏

【内容】 近年、マーケティングの領域では、心理学の中でも特にデータサイエンスの技術が活かされている。そこで、実際にマーケティング場面でどのように生かされているのかを紹介し、続いてデータを取り扱う上で肝となる仮説検定の考え方について講義する。最後に、心理学を学ぶと、学生がどのような研究ができるようになるかについて、実際の卒業論文の内容を紹介する。

【生徒の感想】

○私は今回の教養アップ講座で心理学のイメージが大きく変わりました。私自身が心理学を志している身で、文系なのか理系なのかははっきりしないような情報がインターネット上に沢山ありましたが、それが一体どういうことかということが今日の講座を通して理解することができました。心理学にも幅広い種類があり、絞るところまでにはまだ至っていませんが、大学で行う実験、データの扱いを知り、より一層興味深いものとなりました。「人がいるところには必ず心がある」という先生の言葉は、自分にとってとても心に響きました。今回で理系要素を沢山知ったので、日々の授業にあるデータサイエンスでデータを扱ったり、工夫して探したりする機会をもっと大切にしなければならないと感じました。卒業研究例は見てみると自分の中で知りたいことが沢山浮かんできました。後悔のない進路選択をするために、もっと深い知識を学ぶ一本目となるような良い機会だったと思うので次に繋げていきたいです。

○自分の中で心理学と言えば、カウンセラーとか臨床心理士のイメージが強かったですが、いい方向にそれが壊されました。確かに、物を売るという行為一つをとっても人と関わる以上、心理学というのは大切なのだなと感じました。物がいいから売れるというものではなく、物の売り方がいいから売れるということにも心理学が関連しているのかもしれない。とても面白くて参加して良かったという気持ちが強いです。心を理論で解き明かす、カッコいいです。

○今まで学習で学んだこと、数学やデータサイエンスなどを活かすと人の様子や動向が伺えるというのは非常に面白いことだと思う。対人コミュニケーションを通した職業だ

けでなく、プログラマーなどの人との関わりをあまり生かさないような業種にも心理学が活かせることに驚いた。文系理系の壁があまりなく、分野ごとに存在している心理学に興味を湧いた。進路の一つとして考えたい。ただ、どんな学問にも必ずと言っていい程データ関連と数学が絡んでくることに少し危機感を覚えた。苦手な教科を好きなことに活かせるチャンスなので何とかものにしていきたい。

○私は、心理学は文系科目だと思っていました。ですが、今日の講座で数学 A や数学 I、データなどが出てきて、文系だけではないのだと驚きました。私は将来、漫画の編集者になりたいと思っています。そのためには、こういった人に、どのようなジャンルの作品が売れるのか、ターゲットをどのように絞ったら受けるのかを考えなければならないと思うので、今回の講座はすごく勉強になりました。マーケティングなどは本当に将来大事になると思うのでもっと知りたいと思いました。また、グラフをうまく作ったり、よりよい証拠にしたりするためにも DS を頑張りたいと思いました。貴重なお話が聞けて良かったです。

○今回の教養アップ講座を受けたきっかけは、データサイエンスという私たちが入学した時から取り組んでいたことがらと心理学とがどのように関係しているのか興味があったからです。実際受けてみると、数字やグラフを大事にし、「差」などの細かい点もしっかり考察してデータを分析する方法など日々のデータサイエンスに役立ちそうな考え方を知ることができ、心理学という未知の世界に触れることもできました。マーケティングやデータ解析に基づく研究など心理学も幅広いことが分かり印象が変わったので、今回知ることができたことを自分の学習や進路選択に活かしたいです。

○以前は心理学というと統計をとるとかカウンセリングをするということがメインになるということしか知らなかったけど、統計の取り方やカウンセリングの目的、対照性といったようなことが必要であるというのが分かってよかったです。また、自分も興味があった心理学は何になれるのだろうかというような不安が大きくあったけれど、教育課程を教えていただいて実際の職種を具体的に知ることができたのがとても嬉しかったです。心理学という狭い分野を学ぶのではなく、狭くとも共通することを一般化し、自分の視野を広げるために心理学を選べるのだと思って、自分の将来にも具体性が出てきたと思います。

○科学の醍醐味は誰が言うかではなく、何を言うか、ずばり一般化という話が印象的でした。今まで心理学は文系というイメージがありましたが、そんなカテゴライズを超え

た非常に興味深い分野だと思いました。また、自分が教育に関心を持っていることもあり、教育心理学にばかり目を向けていましたが、マーケティングなどに用いることができると知り驚きました。「人間がいるところには必ずところがある」という言葉が心に残りました。今まで私は心理学というものを小さなものとして捉えていたような気がします。生活をより良くするすごい力を持った学問だと思いました。非常に面白い話でした。本当にありがとうございました。

○データマーケティングを経験していたので、今回のお話を聞いて自分の経験と重なる部分が多くあった。日時やターゲット商品を決める中で、ターゲットとする顧客の傾向をデータで読み取り、心理的な行動も考えつつ研究を行ったことは今回の講義につながると思った。データサイエンティストになるため、心理学を踏まえたデータサイエンスを行えるよう、データの傾向の読み取りを活かして大学の研究や将来で成果が出せるように頑張りたい。